



エイプリル社持続可能な森林管理方針（SFMP2.0）に関する ステークホルダー諮問委員会（SAC）

—第10回SAC会議、2017年5月23～25日、インドネシア・リアウ州パンカランケリンチー—

保全計画立案イニシアチブに関する覚書

景観規模での問題検討の進捗状況に関する5月22日の会議には、SACの強い要望に応じてファウナ&フローラ・インターナショナル（FFI）およびザ・ネイチャー・コンサーバンシー（TNC）が出席、SACは歓迎の意を表しました。SACは、エイプリル社の景観関連の活動を通じて長期的な環境の持続可能性と地元の経済・社会的便益の間の適正バランスを実現するには、景観規模での分析が必要との見解を有しています。景観アプローチは、単に生物多様性便益の最適化に留まりません。

エイプリル社は平行して、社内スタッフにより重要性の高い「保全計画立案」イニシアチブを実施しています。FFIとTNCのイニシアチブは、エイプリル社の活動をサポートするものです。SACは、エイプリル社と同社パートナーに対し、活動の重複回避に努めるよう要請しました。SACは、景観アプローチについて以下の優先事項を提言しました。さらに、保全と開発の適正バランス実現のための首尾一貫した取り組みとすべく、FFI、TNC、さらに可能であれば専門家機関も巻き込んだ協働として展開することを提言しました：

1. SACは、エイプリル社の「保全計画立案」イニシアチブが前進し、現在、自然林エリアの現状に関する情報収集と自然林への脅威のアセスメントの段階に至っていることに満足の意を表する。
2. SACは、エイプリル社コンセッションに残存する自然林についてさらに広範囲の生物多様性調査が早急に必要であると指摘した。自然林景観のなかでも、特に、長期的な生物多様性保全を可能とする十分なサイズの自然林エリアの保全を最優先とすべきである。
3. エイプリル社コンセッション外であるが同コンセッション内の自然林に隣接するエリアに残存する自然林について、保全策に関するアセスメントが必要である。
4. できるだけ生態学的こう配が維持され繋がりのある典型的な自然林エリアの保全活動の調和のためには、エイプリル社コンセッションに隣接するエリアで商業規模作物生産に従事する企業を巻き込む必要がある。
5. 州および県の政府（KPH、PEMDA、およびBAPPEDA）は、これらの自然林エリアの価値の認知に敏感になる必要があり、土地利用計画に自然林エリアの価値を組み入れるよう、州・県に働きかけるべきである。
6. 高保全価値エリアの外部における小規模林産業好適エリア（たとえば、泥炭地を避け鋼質土壌中心とする）を識別する必要があり、エイプリル社は、これらのエリアにおけるコミュニティ森林活動の機会模索に引き続き尽力してほしい。

7. エイプリル社は多種の景観について膨大な空間データを有している。これらの既存マップを、長期的高保全価値があるとして識別されたエリアに重ね合わせ、対立の和解のためのプロセスに活用する必要がある。
8. さらに、これらのマップを泥炭厚マップと重ね合わせ、保全エリアの存続能力に新規泥炭地規制がいかなる意味を持つかについて分析が必要である。
9. 後日のKPMG監査に、保全エリアの価値追跡指標を組み入れる必要がある。
10. エイプリル社景観内の人々の生活向上を目指した活動の進捗状況を評価するための指標も必要となろう。TNCが開発したシミュレーションモデルを、景観内の多種多様な保全および開発戦略のステークホルダー全員への便益フロー評価に利用可能であろう。
11. リアウ州の泥炭湿地の保全価値、特にリアウ生態系回復エリアへの国際的関心を惹起し、このエリア内の保全と調査研究への国際的サポートを奨励するためにも、SACはTNCとFFIのコミットメントを歓迎する。
12. 景観分析の結果を踏まえて、エイプリル社が事業展開する景観内の生物多様性の保全に関する全体的戦略を策定する必要がある。また、この戦略について、景観内の関係ステークホルダーと話し合う必要があろう。
13. SACは、エイプリル社景観内の生物多様性に関する定性的データの取得は難題であることを理解している。生物多様性に関するフィールド調査に必要な能力を持つ人材は乏しく、エイプリル社はこの能力を有する機関との協働が必要であり、同時に地元の調査実行能力を構築するための養成活動にも取り組む必要があろう（たとえば、ローカルNGOと合同で）。
14. 景観戦略が成功するには、政府と市民社会と民間セクターのハイレベルからの後押しと支援が必要であろう。これらのハイレベル意思決定者の間の対話を推進するため、高い地位と信用を有する重鎮的人物の助力を仰ぐ必要があろう。エイプリル社は、この問題を委任する組織が適切な推進役となる人物を確保可能となるようにする必要がある。